

2022年度 日本工学院専門学校											
情報処理科 モバイルアプリ開発コース											
Web開発基礎											
対象	1年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	1
担当教員	三寫 秀三			実務 経験	有	職種	システムエンジニア				
担当教員紹介											
<p>システムエンジニアとして、エアラインビジネスシステムの開発、運用、プロジェクトにおいて実務経験を持つ。 IPA各種、CompTIA、ITIL、LPIC、ORACLE MASTERなどの資格を保有。 日本サッカー協会のコーチングライセンス取得、組織マネジメント経験を持つ。</p>											
授業概要											
<p>本講義を受講する学生は、HTML5とCSS3によるWebコンテンツの作成技法を習得する。またJavaScript、jQueryを扱いリッチな動作をするWebクライアントの作成技法を習得する。昨今のWebコンテンツにおいては広告、宣伝効果が大きく、ビジネス戦略としても重要な位置づけにある。Webコンテンツを通じて効果的な情報発信が可能となる能力を身につけることは、将来どのような職種、業種へ就職したとしても有意義に生かすことができる。したがって本講義では上記の学習を行い、Web開発の基礎技術を向上させることが目的である。</p>											
到達目標											
<p>この科目では学生がHTML5、CSS3、JavaScriptなどのWebの仕組みを体系的に理解し、Webコンテンツの作成方法および環境構築方法を具体的に理解できるようになることを目標としている。また、実習課題でWebコンテンツを作成し、発表することでプレゼンテーションに必要な見せ方、パフォーマンス、表現力を身につけ、就職活動やその後の社会活動で活かせるようにする。課題作成を通して学生が自ら調べることや、工夫することを評価する。これにより、実学に基づく問題解決力を養うことを目標とする。</p>											
授業方法											
<p>講義を通して、HTML5の各要素の学習から開始し、実践的なWebコンテンツをつくるためのCSS3によるデザインやレイアウトの基礎を学ぶ。また、毎回の授業で、課題を提示し、理論を実践することで、学習したことに対する理解度向上を図る。最終的には、すべての学習を踏まえ、Webサイト制作の総合演習課題へ取り組み、知識の定着を図り、2年次のWebアプリケーション開発へつなげていく。</p>											
成績評価方法											
<p>試験・課題 90% 総合演習30%と課題60%の配分で評価する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>											
履修上の注意											
<p>本授業は、実習をベースとするため、学生が自ら積極的に学習する姿勢を評価する。具体的には、毎回の授業で提示する課題の提出物の完成度で理解度や習得度を評価する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は、講義内容に対する十分な理解と学習不足が懸念されるため、総合演習課題を評価しない。</p>											
教科書教材											
世界一わかりやすいHTML&CSS コーディングとサイト制作の教科書											
回数	授業計画										
第1回	wwwやwebサイト制作の基本 WWWの概要とWebサイト制作の流れ、構成要素を理解し、制作に必要なソフトを導入する										
第2回	HTMLコーディングの基本 HTMLの骨組みと基本文法を理解する										
第3回	画像表示とリンク リンク構造とパスを理解し、画像とハイパーリンクを組み入れたWebページを作成できる										
第4回	リストとナビゲーション リストとナビゲーションの用途について理解し、これらを組み入れたWebページを作成できる										
第5回	表組み 表を取り入れたWebページを作成できる										

2022年度 日本工学院専門学校	
情報処理科 モバイルアプリ開発コース	
Web開発基礎	
第6回	フォーム フォームの仕組みを理解し、フォームを含むWebページを作成できる
第7回	CSSコーディングの基本 CSSの概要をはじめ、基本文法とCSSの作成・リンク方法を理解する
第8回	見出しや段落のスタイリング 見出しや段落に対するスタイル設定を行うことができる
第9回	CSSレイアウトの基本 CSSにおけるレイアウトの考え方を理解し、要件に応じたレイアウトを実装することができる
第10回	ページ全体のレイアウト 画像の配置や文字列の回り込みについて理解し、要件毎のレイアウトを実装することができる
第11回	リストとナビゲーションのスタイリング リストとナビゲーションをスタイリングすることができる
第12回	表とフォームのスタイリング 表やフォームをスタイリングすることができる
第13回	webサイト制作の実践・総合演習 これまで学習した要素を組み入れたWebサイトを制作することができる
第14回	総合演習 これまで学習した要素を組み入れたWebサイトを制作することができる
第15回	総合演習・まとめ これまで学習した要素を組み入れたWebサイトを制作することができる